

EVENTS INFORMATION

学校説明会&帰国生説明会(要予約)

6/17(土) 9/9(土)
両日 14:00-16:30

イブニング説明会&帰国生説明会(要予約)

7/19(水) 11/19(日)
18:30-20:00 10:00-12:30

入試説明会&帰国生説明会(要予約)

ミニ説明会&帰国生説明会(要予約)

4/15(土) 5/6(土)
5/27(土) 10/14(土)
12/2(土) 1/13(土)

全日 10:00-11:30

帰国生・グローバル入試説明会(要予約)

7/28(金) 10/7(土)
Web開催

ミニ見学会(要予約)

7/21(金)~7/29(土)

2024年
3/25(月)~3/30(土)

柏苑祭(文化祭)※ご予約を必要とするかは未定

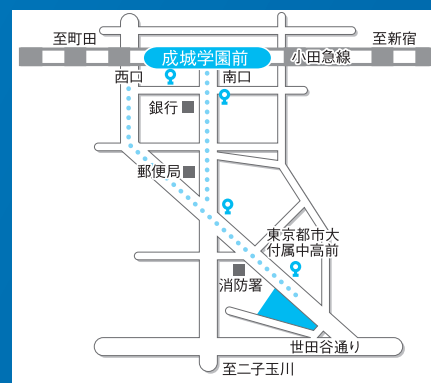
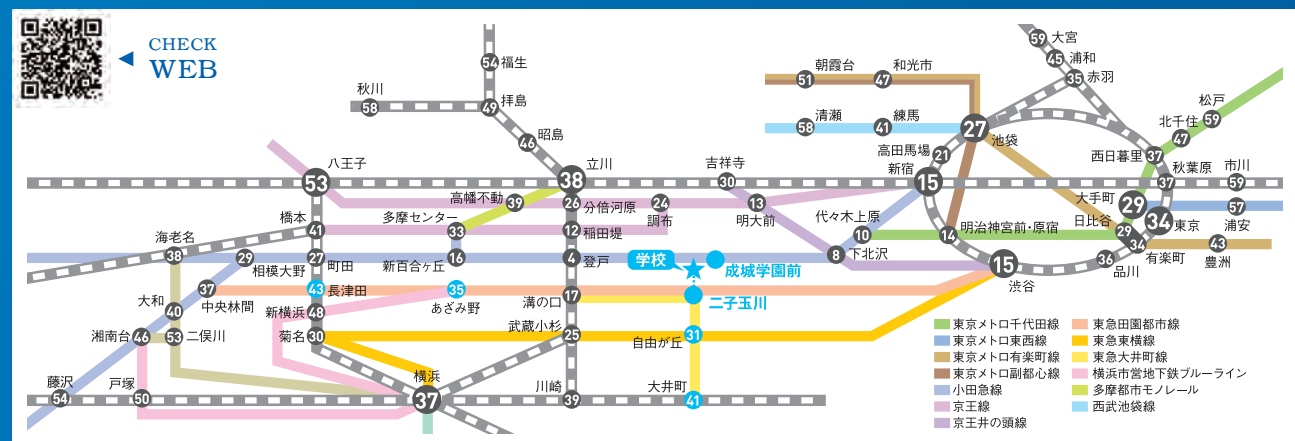
9/30(土) 10/1(日)
両日 10:00-16:00

ご予約はすべてホームページより承ります。また、状況により、中止や日程の変更もございますので、最新の情報はホームページでお確かめください。

ENTRANCE EXAMINATION SCHEDULE

名称	帰国生	第1回	第2回	第3回	第4回	グローバル
日程	1/6 午前	2/1 午前	2/1 午後	2/3 午前	2/5 午前	2/3 午前
Ⅱ類	若干名	約10名	約40名	約20名	約10名	若干名
Ⅰ類	若干名	約40名	約60名	約40名	約20名	若干名

ACCESS MAP



小田急線

成城学園前駅より

徒歩 10分

- 小田急線・成城学園前駅下車 南口より徒歩10分
- 東急田園都市線・二子玉川駅下車
「玉07」系統・成城学園前駅行きで約20分、
「東京都市大学付属中高前」停留所下車

※ほかに、渋谷駅より「渋谷24」、等々力駅より「等12」、各系統成城学園前駅行きもあり

東急田園都市線

二子玉川駅より

バス 20分

東京都市大学 附属中学校・高等学校

SCHOOL GUIDE 2024



BE THE
NEXT ONE

BE THE NEXT ONE

新時代の開拓者へ

社会や世界が変わり続けるように、学びの現場も日々進化し続けています。

その大きな渦の中で、新たな時代を切り拓く力を持つ者になるために、
東京都市大学附属中学校・高等学校に何ができるのだろうか？

私たちは、常にその問いに対し、真正面から全力で挑んでいます。

ここは、新時代の開拓者を育てる大きな庭。

あなたの夢を現実にするための学びや環境、サポート体制を整えて、

私たちは、今日も学びの庭であなたを待っています。

東京都市大学 附属中学校・高等学校
TOKYO CITY UNIVERSITY JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

〒157-8560 東京都世田谷区成城1-13-1
TEL:03-3415-0104 / FAX:03-3749-0265
E-mail:info@tcu-jsh.ed.jp

<https://www.tcu-jsh.ed.jp/>





OUR SPIRIT

校長メッセージ

「確かな学力」と「豊かな人間性」を育成し、
未来への扉を開け、歩み続けていく力を

学び・学びあうこと

学びとは教わるものではなく、自分から進んで行うものです。人の意見を聞き、自分の考えを述べ、仲間と議論し、ともに切磋琢磨することも学力の伸長につながります。そのような環境がトシコーにはあります。

何事もチャレンジ精神

はじめて出会うことや今まで経験してこなかったことに挑戦しましょう。学校行事や多種多様な部活動があります。少しでも興味があったら、まずやってみる。チャレンジしないと何事も始まりません。失敗を恐れず飛び込んでみてください。結果をみるのではなく、そのプロセスが大事です。いろいろな経験を積むことが将来の自分の糧になります。

めざす生徒像

高い学力と幅広い教養を身に付けてほしいです。また、健全な身体、たくましい精神力、豊かな社会性や規範意識、他者を思いやる心、冷静な判断力など、多様な分野でリーダーシップを発揮でき、広く社会貢献できるような人間をめざし、育てていきます。

東京都市大学付属中学校・高等学校

校長 篠塚 弘康



CONTENTS

- 03 校長メッセージ・校訓
- 05 巻頭企画
THREE POWERS FOR NEXT ONE
- 07 POWER_01: 主体的な学び
- 09 POWER_02: キャリア
- 11 POWER_03: 国際理解
- 13 卒業生メッセージ・合格実績
- 15 カリキュラム
- 17 勉強も部活動も100:100
- 19 クラブ活動
- 21 年間行事
- 23 施設紹介
- 25 サポート体制
- 27 柏苑祭
- 28 保護者メッセージ

建学の精神

東京都市大学の前身である武蔵工業大学は、1929年(昭和4年)に創設された武蔵高等工科学校がルーツです。東京都市大学およびその付属校である本校は、自主独立の英気に溢れる当時の学生たちのスピリット、「公正・自由・自治」を建学の精神として継承しながら、新しい時代と社会の要請に応える学校へと進化し続けています。



校訓

誠実

いつわりなく
心を込めること

遵法

ルールや約束を
守ること

自主

自ら進んで
行動すること

協調

意見や立場の
異なる人とも
協力すること

本校では上の4つを校訓として掲げています。学校は単に知識を得るための場ではありません。学んだ知識を活かし、高い次元で国際社会に貢献できる人間力を培う場でもあります。東京都市大学付属中学校・高等学校ではこれらの校訓のもと、生徒一人ひとりが自己実現を図れるよう教育を行っています。

校章

柏はわが国でも古来百樹の長とされ、また神木ともあがめられ、最も気品の高い樹木と見なされています。また、青々とした様は若人の象徴とも言え、葉を付けたまま冬を越し、翌春に新しい芽が出るとその葉を落とすことは、「後輩の成長を見届けて、先輩は春に卒業して去っていくこと」を意味しています。



新
時
代
の
開
拓
者
へ

THREE POWERS FOR
**NEXT
ONE**

東京都市大学付属で培われる
次世代を担うための3つの力

POWER

01

主体的な学び

自らの意思で、
自身の未来を切り拓く

P.07

POWER

02

キャリア

正しい人生観を身につけ、
社会で通用する力を培う

P.09

POWER

03

国際理解

世界で活躍する為の確かな
コミュニケーション力を養う

P.11

POWER

01

STUDENT'S VOICE

主体的に英語を活用し
海外でも勝負できる
プレゼン方法を追求する。

中学2年 嶋廻 潤彦 さん

グローバル化が進む社会では、もはや英語は世界共通語、この先もつと英会話の必要性は増していくでしょう。そんな未来に向けて、僕は普段から積極的に英語を使い、帰国子女の友人とはオールイングリッシュで会話を楽しんでいます。また、先生に日本と海外の文化の違いを教えてくださいながら、プレゼン力の高い海外の人に負けないよう論理的な考えをいかに面白く伝えていこうと追求しています。

自らの意思で、自身の未来を切り拓く力を身につける

主体的な 学び

東京都市大学付属では、知りたいと思ったことを自分でつかみとる力を育むため、主体的な学びを大切にしています。自らの力で導き出す「学ぶ喜び」が、未来を切り拓く原動力になると私たちは考えます。社会で自立し、自身の人生を切り拓いていけるよう、さまざまな経験ができる環境を用意しています。

Q 身につけた力を、夢の実現への力に変えるには？

自分発見プログラム

まず、身近な社会の理解からスタート。クラスの中での自分を見つめ、友人の気持ちを考えて行動できるようにします。多摩川徒歩ラリーでは仲間と一緒に地域社会を観察。林間学校や体験旅行では日本の自然と産業を体験します。次に、自分が今取り組んでいる勉強と、社会のつながりを考えます。社会人講演や企業研修などを通して社会の一端にふれ、中期修了論文を作成。これらを経て、文理選択など、現実的な進路選択に臨みます。そして、自分が進もうとしている学部はどのようなところなのか、その延長線上にはどのような世界が開けているのか。自己実現のために必要な学習の一環として、様々な進路探究活動がプログラム化されています。

中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年
身近な社会を理解する	勤労の意味を知る	自分を知り職業を知る	大学受験への意識を高める	どの学部で何を学ぶのか決定	志望校の受験対策

POINT 自ら考え、探究、表現する主体的な学び

知識を体験に落とし込むことで、夢を実現する力を育てる

正解のない課題に取り組む仕組みをいたるところに設定しています。普段の授業やレポート課題に加え、行事や体験、発表も大切な学習の場としています。生徒一人ひとりが主体的に考え、調査やフィールドワークの結果を発表する。討論やグループワークを通して他の人に自分の考えを理解してもらう。そうした機会を数多く提供することで、知識の活用力である「思考力・判断力・表現力」や「主体性・多様性・協調性」を養います。

Q 新しくなった大学入試制度への対応は？



中学3年間で約60テーマに
取り組む科学実験

中学では理科の授業とは別に科学実験の授業が週1回あり、3年間で約60テーマの実験を実施。20人前後の少人数制で、全員が実験器具に触れながら参加します。授業では科学的思考の基礎を身につけるため、観察→考察の流れを学びます。実験後はレポートの提出が必須で、個別添削指導が毎回受けられるため、分析力や思考力も飛躍的に向上します。高度な実験が可能な設備や実験器具も充実しています。



説得力のある
プレゼン力を磨く弁論大会

弁論大会の準備は、冬休みにスタートします。中1・2生全員が学校、趣味、政治や国際情勢までテーマを選び、自分の気持ちを伝えるために原稿を作ります。第3学期からクラス予選が始まり、代表が選ばれます。しめくくりは、2月に全員の前行発表です。各クラス1名の代表者が、アルマタホールで熱弁をふるいます。聴衆でもある生徒全員が審査員になり、内容に加えて、姿勢や発声も評価し、最優秀者が決まります。



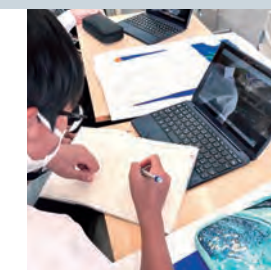
思考力と記述力を
強化する中期修了論文

高1では、それまでの学びの集大成として4,000字以上の論文執筆を行います。興味があるテーマを設定し、仮説を立て、文献調査やフィールドワークを行いながら、自らの力で結論を導き出します。実際に足を運んでリサーチすることは、インターネットでは得られない生きた情報を手に入れることにつながります。そこから結論を導くための項目を立て、問題点の整理や検証をしていくことで、論理的に考え、文章を組み立てる技術を学びます。

COLUMN

一人一台のICT端末を活用した学習。

2021年度の高校1年生から、個人で購入した種々のICT端末を活用して授業を始めました。2023年度からは、中学生を含めた全6学年でICT端末を導入します。これまでのBYODではなく、学校で統一した機種を各ご家庭で購入していただく形です。ロイノート・スクールやMicrosoft 365での教材配信や課題提出、生徒との連絡などで活用しています。今後は、保護者との連絡ツールも導入していく予定です。



POWER

02

STUDENT'S VOICE

先生のサポートで
自分の目指すべき
キャリアが明確に。

中学3年 谷口 琥太郎 さん

ハーバード大学のイライアス・コーリー教授のもとで逆合成解析を学ぶべく、勉強に取り組んでいます。目標に向かって頑張っているのも、本校の先生方のあたたかいサポートのおかげです。大好きな化学を追究するために必要な知識や方法を教えていただき、進むべき方向を示してくださいました。その親身なご指導を糧に、将来は天然有機化合物の合成を成し遂げて、化学・薬学の発展に貢献したいです。

正しい人生観を身につけ、社会で通用する力を培う

キャリア

東京都市大学付属の進路指導は、単なる受験指導ではありません。進路を自分の力で決定できる能力や、しっかりとした職業観・人生観を身につけることを大切にしています。中学入学段階から「今までと、今の自分を見つめ、将来の職業や進学に目を向けてもらいたい」と考え、プログラムが組まれています。

Q 社会で自立し、人生を切り拓く力を育む取り組みとは？

キャリアスタディ



おぼ
業あり先生(6月)

社会で活躍する人生の先輩方による講演会です。医師、大学教授、起業家、法律家、技術者、会計士…など様々な分野の方から職業観や夢の実現に向けての話などを聞くことができます。



企業研修(8月)

キャリア・スタディ最大のプログラムです。この企画は、目で見て、体で感じて勉強します。ただ、興味のある企業に行き、楽しそうだ、つらそうだ、というのではなく、「社会人とはどういうものか」「どういう事が仕事になるのか」「社会に出るまでにどういう事を経験しなければいけないのか」など様々なことを学びます。



キャリア・スタディ発表会

キャリア・スタディ後半は、コミュニケーション中心のプログラムです。それまでの成果の集大成である発表会。お世話になった企業の方々や保護者を前に、各クラスの代表がキャリア・スタディを通して学んだことをプレゼンテーションします。他にも、個人で作る「自分史未来版」「キャリアスタ新聞」などもつくります。

POINT 社会人OBが、生徒の開拓力をバックアップ

小林 隆之 さん
37期卒業生、
ウイテスコ・テクノロジーズ
ジャパン株式会社
プロジェクトマネージャー



私がキャリアスタディに参加した当初、後輩達をいかに支援するかという目線で活動に取り組んでいました。しかし、その過程で自分自身にとって学びが多い事に気づき、学校を卒業しても学びが続けられる、キャリアスタはそのようなプラットフォームだと考えるようになりました。今は支援を受ける側の生徒達も将来は支援する側に回り、自身や学校の発展を目指して取り組んで欲しいと考えています。

Q 自身が進むべき道を見つける力を育む取り組みとは？



学部学科ガイダンス

東大や一橋大などの国立大、慶應義塾大や上智大などに進学したOB(先輩)に、学問についてお話しいただきます。



東大・東工大・一橋大キャンパスツアー

最難関国立大のキャンパスを訪れ、漠然とした進学への思いを具体的にしていきます。実際に進学した本校の先輩たちによる学校内の案内や説明で、モチベーションもアップします。



難関大ガイダンス

最難関国立大や早稲田大・慶應義塾大などの出題傾向、勉強の進め方を、その大学に進学したOB(先輩)がアドバイスします。

COLUMN

模擬試験の取り組み

中学生は全国模試を年3回、高校生になると年5回以上受験し、自分の実力を確認。共通テスト体験も、前例して高校の内容を学習し始めている中3から受験します。トシコーでは採点結果の返却で終わりとはなりません。模試を受験することで、既習内容が一定の基準に到達し身に付いている部分と、理解が不十分だったり学習姿勢などの見直しが必要な部分が明らかになります。毎回の模試で後者をしっかりと改善することは、実力を伸ばす最も有効な近道です。そこで、自己分析をするための「振り返り」を徹底させる指導をしています。



POWER
03

将来の可能性を世界に広げる本物のコミュニケーション力

国際理解

紙の上の学習だけでは、実用的なコミュニケーション力は身につけません。東京都市大学付属ではネイティブスピーカーによる授業や様々な海外研修プログラムを通して、高い英語力とグローバル社会で生き抜く力を追求します。帰国生のためのハイレベルな授業をはじめ、国際力アップに意欲的な生徒が心行くまで学べる環境も整えています。

STUDENT'S VOICE

多様なルーツを持つ人との
交流体験で身についた
コミュニケーション力。

高校2年 長岡 太一 さん

海外の学校生活で特に印象深いのは、年に1度開催されるインターナショナルデイです。この日は、さまざまな国から集った生徒たちが出身国にちなんだ出し物を行います。国際色豊かな取り組みを見て回りながら多様な人と触れ合う中で、自分の視野が広がった気がします。そういった機会や海外生活での異文化交流から学んだ「お互いの意見を尊重する」姿勢が、人とのコミュニケーションでも役立っています。

Q グローバル社会を生き抜くための海外体験とは？

ターム留学

約3ヶ月のホームステイ及び現地校への授業参加を通して、英語力の涵養と自立をしっかりと促します。また、英語を「目的」としてではなく「手段」として使用することによって、海外で全く知り合いのいない環境の中、強い精神力と自立心を育むきっかけとなります。



ニュージーランド3ヶ月ターム留学
[中3・希望者]

中学3年の第3学期を、ニュージーランドのホームステイで学ぶプログラムです。現地学校1校につき本校からの生徒は1人のみで、英語力と自主性を伸ばせる環境です。正規留学のため、修了証や成績表も発行されます。



早稲田大学
商学部 合格
山口 航世 さん
(2022年度卒業)

自立心が養われた充実の3ヶ月。

水の使い方から部屋の換気法まで異なる習慣に戸惑ったものの、すぐ現地の生活に慣れ、驚くほど速いと感じた英語も、テニススクールで知り合った仲間と英語で戦略を立てたり、ホストファミリーと意思疎通したりするなかで、自然と鍛えられました。たった一人で英語だけの環境に身を置き、自立心も養われました。

東京都市大学付属の海外研修

より濃密な学びを目的に、必ずホームステイを組み込んでいるのが、東京都市大学付属の海外研修の特徴です。現地での異文化体験や、実践的な英語力を必要とする現地校での授業は、国際社会で通用する「英語力」と「生きる力」を磨く絶好のチャンスです。



マレーシア異文化体験プログラム
[中3・希望者]

マレーシアの首都クアラルンプール郊外のカンボン(村落)滞在を柱に、伝統文化や自然を体験するプログラムです。複数民族が並存しており、親日国マレーシアは、国際理解のキーワード「共生」を体感できる研修地です。



ニュージーランド語学研修
[高1・希望者]

外国人向けの語学講座ではなく、現地校の全授業に出席するプログラムです。パディとして選ばれた現地校の生徒が、生活や勉強をサポート。また現地在住の日本人コーディネーターが、安全管理に細心の注意を払います。

POINT 取り出し授業 [中1～高1・英語]

個人の英語力に合わせたハイレベルな少人数制授業

英語圏での生活経験のある生徒は、希望に応じて英語授業の一部(週4時間)を、自分のクラスを離れて「取り出し」形式で受けることができます。授業はすべて英語で行われ、中学1年から高校1年までの4年間、専属のネイティブが担当します。また少人数クラスであるため、進度やカリキュラムなど個々の生徒に合わせてきめ細やかな指導が可能です(受講には一定の条件があります)。

COLUMN

海外大学進学協定校推薦入試制度(UPAS)

本校は、海外の大学が多様性を高めるために優秀な日本人学生を受け入れる目的で設置された特別入試制度を導入しています。アメリカ等の欧米約50校が協定校として参加しており、各大学の設ける成績基準を満たすことで、本校の推薦をもって協定大学への出願が認められます。また、この制度は奨学金枠のある大学も多数参加しています。



MESSAGE 01



東京大学 理科I類 進学

三浦 直央 さん
II類入学、高3：理系 最難関国立大コース
2022年度卒業

最後まで諦めずに取り組む
不屈の精神が養われました。

帰国生だったため、取り出し授業で英語力を磨きながら受験対策として数学にも注力し、それ以外の科目も気を抜かず学びました。進路指導では、最後まで諦めないことの大事さを教わりました。模試の地理を40点から76点まで上げられたのも、先生方のサポートのおかげです。勉強や部活など何事も全力で取り組めば、必ず良い結果を得られます。それを可能にさせてくれるのが東京都市大学付属です。

大阪大学 医学部医学科 進学

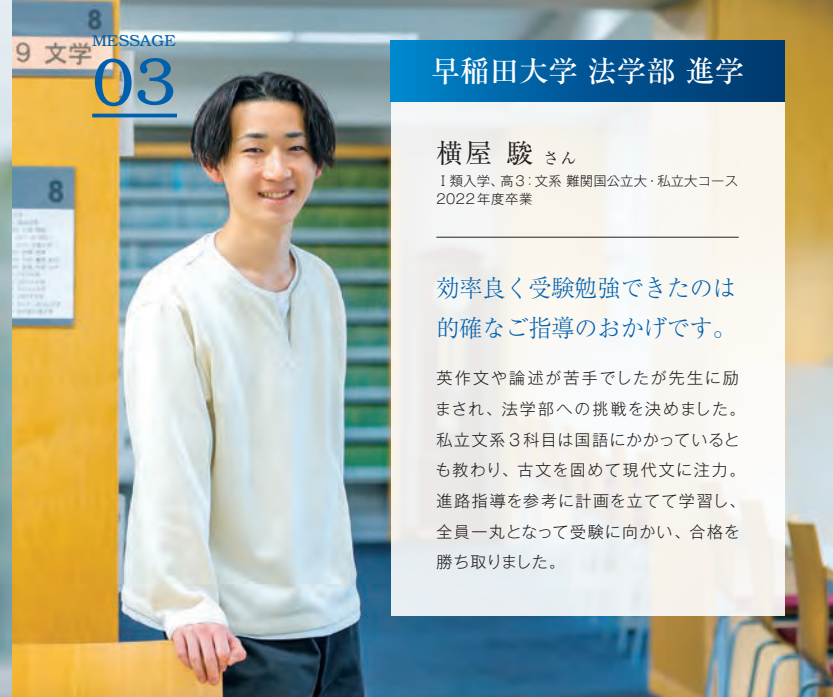
松田 貢輝 さん
I類入学、高3：理系 最難関国立大コース
2022年度卒業

志望校を常に意識せよとの
助言を守り合格できました。

受験勉強では、理系で差がつきやすい数学と理科の勉強に注力しました。支えになったのは、「志望校への思いを強く持てば追い込みができる」という担任の先生のアドバイスです。東京都市大学付属は、レベルの高い教師陣が一人ひとりに寄り添って学習や進路をサポートして下さいます。生徒たちも向上心が強いので、切磋琢磨しながらお互いを高め合えます。そんなトシコは、理想の学習環境だと思います。



MESSAGE 02



早稲田大学 法学部 進学

横屋 駿 さん
I類入学、高3：文系 難関国立大・私立大コース
2022年度卒業

効率良く受験勉強できたのは
的確なご指導のおかげです。

英作文や論述が苦手でしたが先生に励まされ、法学部への挑戦を決めました。私立文系3科目は国語にかかっていると教わり、古文を固めて現代文に注力。進路指導を参考に計画を立てて学習し、全員一丸となって受験に向かい、合格を勝ち取りました。



北海道大学 総合教育部 理系 進学

佐々木 彬 さん
II類入学、理系 最難関国立大コース
2022年度卒業

塾に通わず独学する心細さも
先生の助言で解消できました。

高校2年から入塾する人が増えるなか、独学するのは不安でしたが、先生が学力や生活面を考慮して進路指導してくださったおかげで、安心して受験勉強に取り組めました。勉強や部活で励まし合える仲間も、学校生活の良い刺激になったと思います。



MESSAGE 05

東京大学 文科III類 進学

伊藤 創太 さん
I類入学、高3：文系 最難関国立大コース
2022年度卒業

無理をせず学び続ける姿勢が
志望校合格への近道でした。

本校の先生方は、面白く分かりやすい授業とともに的確な進路指導もしてくださいます。その教えをもとに毎日こつこつ受験対策に取り組みました。全科目をバランス良く勉強し、提出物や小テストもおろそかにしない姿勢が志望校合格につながりました。

CHECK WEB



2023年度の
主な合格大学

■ 国立大学

大学名	合計	現役	既卒
東京大学	7	7	
京都大学	1		1
東京工業大学	10	8	2
一橋大学	9	8	1
北海道大学	8	8	
東北大学	1	1	
名古屋大学	1		1
大阪大学	2	2	

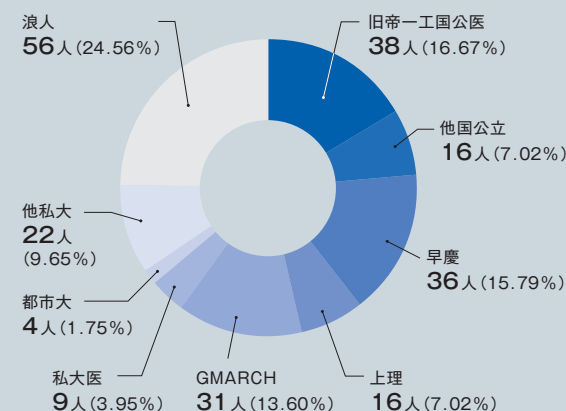
■ 私立大学

大学名	合計	現役	既卒
慶應義塾大学	60	55	5
早稲田大学	64	60	4
上智大学	41	32	9
東京理科大学	79	76	3
明治大学	101	93	8
青山学院大学	24	20	4
立教大学	32	25	7
中央大学	47	39	8
法政大学	39	31	8

■ 医学部医学科

大学名	合計	現役	既卒
北海道大学	1	1	
大阪大学	1	1	
東京医科歯科大学	1	1	
群馬大学	1	1	
横浜市立大学	1	1	
岩手医科大学	1		1
北里大学	2	2	
杏林大学	4	4	
国際医療福祉大学	5	4	1
埼玉医科大学	1	1	
順天堂大学	5	5	
昭和大学	2	2	
聖マリアンナ医科大学	1		1
東海大学	4	4	
東京医科大学	2	2	
東京慈恵会医科大学	3	3	
東邦大学	2	2	
日本大学	2	1	1
日本医科大学	2	2	

■ 高校70期進学状況



CURRICULUM

カリキュラム

Ⅱ類は最難関国立大、Ⅰ類は難関国立大・私立大と、それぞれの進路に応じた2つの類型に加え、完全中高一貫校の強みを活かした先取りカリキュラムを導入。ハイレベルな学力を身につけ、志望大学への現役合格を目指します。

Ⅱ類

最難関国立大

募集人数：約80名(2クラス)

東大・京大・東工大・一橋大・国立大医学部などへの現役合格を目指します。

Ⅰ類

難関国立大・私立大

募集人数：約160名(4クラス)

難関国立大、早大・慶大等の難関私立大への現役合格を目指します。

Ⅱ類・Ⅰ類とは

それぞれの目指す大学や習熟度に基づき、大きく2つの類型に分かれます。進級時の成績により、Ⅰ類からⅡ類へ転類することもあります。また、一定の基準に達していない場合には、Ⅱ類からⅠ類への転類もあります。原則としてⅡ類とⅠ類の授業進度は同じですが、Ⅱ類はより発展的な内容を扱います。高2では本人の進路希望に応じて、理系クラス・文系クラスに分かれます。
※当該学年の状況によっては、Ⅱ類のクラス数を増やす場合があります。

前期

生活習慣の確立と基礎学力の養成

前期は充実した学校生活を実現するための準備段階です。主体性を養うとともに、集団生活の中で協調性や規律ある行動を身につけます。生徒全員が共通の科目をバランス良く学び、基礎をしっかりと固め、進度についていくための学習姿勢の確立を目指します。

中1

身近な社会を理解する



身近な社会の理解からスタート。クラスの中での自分を見つめ、友人の気持ちを考えて行動できるようにします。多摩川徒歩ラリーでは仲間と一緒に地域社会を観察。林間学校や体験旅行では日本の自然や産業を体験します。

中2

勤労の意味を知る



中期

持続可能な学習習慣、社会や将来への意識付け

中期は高校の領域を学び始め、進路選択も視スタディや進路指導などのキャリア教育をも大人への第一歩として自立が促されます。

中3

自分を知り職業を知る



自分が今取り組んでいる勉強と、社会のつながりを考えます。中3では社会人講演や企業研修などを通して社会の一端に触れ、文選調査など、現実的な進路選択

高1

大学受験への意識を高める



ながらを考えます。中3では社会人講演や高1では中期修論文を作成。これらを経験します。

後期

将来を見据えた進路選択、自らの力で判断し実践

後期は大学模擬授業、進路講演会などを織り交ぜながら、総合的に大学進学を考えます。高2から文理別のコース、高3では志望校別の6コースを用意。それぞれの志望大学合格に向けて、受験学力の重点的強化を図ります。

高2 | 文理別コース

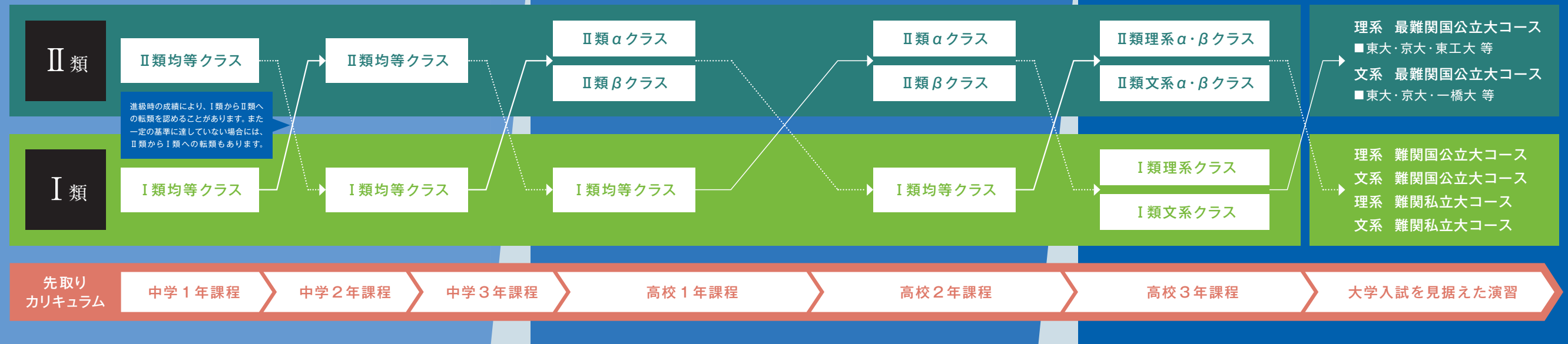
どの学部で何を学ぶのか決定



自分が進もうとしている学部はどのようなところなのか、その延長線上にはどのような世界が拓けているのか。自己実現のために必要な学習の一環として、さまざまな進路探究活動がプログラム化されています。

高3 | 志望校別コース

志望校の受験対策



TOPIC

2021年度 中学 弁論大会 最優秀賞

弁論大会の演題は「在日外国人の選挙権」。
文章構成や発表方法にこだわりました。
今も同級生と、外国人参政権につ
いて話します。

後輩の潜在力を引き出すために
こまめに話し合い、提案し、
コスパの良い部を目指しています。

高校2年 権 聖純 さん

中高鉄道研究部所属

先生やOBの方々のサポートのおかげで勉強が効率化し、部活動
も両立できています。部では後輩がポテンシャルを発揮できる環
境づくりを心がけ、積極的に対話。みんなの成長が私の喜びです。
柏苑祭では生徒会としても活動し、学年や部門を超えた協力で行
事を成功させ、やりがいを感じました。

100:100

勉強も部活動も全力だから：知的好奇心が加速する

諦めずに努力を続ければ
必ず壁を乗り越えられると柔道が
教えてくれました。

中学2年 英保 亮我 さん

柔道部所属

授業の要点を思い出せる自作の復習ノートや、学習手帳を活用し
て計画的に勉強することで、部活動の時間をしっかりと確保でき
ています。柔道に取り組む心構えは、「継続は力なり」です。気
分が向かない日でも取りあえず稽古に参加するなど、とにかく毎
日続ける習慣を大切にしています。

TOPIC

2022年度 中学 中学校新人戦第2支部 55kg以下級 準優勝

歯が立たないと思っていた相手に勝利する
喜びは格別です。「諦めずに努力を続
ければ、必ず結果がついてくる」
と実感しました。

CLUB ACTIVITIES

何事にも全力で取り組むのが東京都市大学付属の生徒

東京都市大学付属では勉強同様、クラブ活動も成長の大切な場と考えています。打ち込めるものがあること、気の合う仲間がいることは、学校生活をより豊かにしてくれます。また、中高合同で活動しているクラブも多く、先輩の頼もしい姿に数年後の自分を重ね、憧れの気持ちが生徒同士の絆を深めます。勉強もクラブも思い切り打ち込める、100対100の環境を目指しています。

CHECK WEB



SPORTS [運動部]

部活動名	中学部員	高校部員
硬式野球部	35名	21名
軟式野球部	14名	14名
サッカー部	74名	61名
硬式テニス部	29名	32名
卓球部	39名	16名
水泳部	18名	21名
バドミントン部	71名	27名
バスケットボール部	38名	24名
剣道部	11名	9名

部活動名	中学部員	高校部員
陸上競技部	27名	13名
ハンドボール部		31名
高校アメリカンフットボール部		25名
競技スキー部	19名	9名
自転車部		13名
柔道部	8名	18名
アイスホッケー部	7名	16名
少林寺拳法部	13名	22名
ゴルフ部	13名	14名

CULTURE [文化部]

部活動名	中学部員	高校部員
エレクトロニクス研究部	28名	17名
吹奏楽部	43名	46名
自動車部	26名	12名
天文部	16名	18名
鉄道研究部	48名	16名

部活動名	中学部員	高校部員
マルチメディア研究部	38名	18名
高校将棋部	9名	25名
軽音楽部		24名
美術部	3名	17名
生物研究部	32名	9名



自動車部



硬式野球部



硬式テニス部



高校軽音楽部



ゴルフ部



高校アメリカンフットボール部



鉄道研究部

STUDENT'S VOICE



大野 敬翔 さん
高校2年
バドミントン部所属

先生や仲間の支えで弱点も克服。

自分が力を入れて鍛え上げてきたフットワークや、顧問の先生のアドバイスのおかげで上手く打てるようになったスマッシュを駆使し、部活動最後の1年間で大会上位に食い込みたいです。久しぶりに行われる春の合宿にも参加し、コンディションを整えるつもりです。努力を重ねて活躍した先輩方を見習って、良い結果を出せるよう努めます。



剣道部



マルチメディア研究部



吹奏楽部

中学入学式
 高校入学式
 始業式
 健康診断
 中1オリエンテーション
 中学・高校模擬試験
 新入生歓迎会(クラブ紹介)
 高校体育祭
 中1・2多摩川徒歩ラリー
 中3校外行事

4
APR

前期生徒総会
 中間試験
 ボランティア活動
 高校模擬試験
 高2OB講演会
 中3キャリア・スタディ(スタート集会)

5
MAY

ボランティア活動
 東大・東工大・一橋大キャンパスツアー
 中期修了論文スタート集会
 中3キャリア・スタディ(業あり先生)
 高1学部学科ガイダンス
 授業参観

6
JUN

PICK UP
 中1林間学校(蓼科3泊4日)
 期末試験
 夏期講習
 全校大掃除
 中期修了論文アドバイスター
 中3キャリア・スタディ(マナー講座)
 終業式

7
JUL

クラブ合宿
 高1ニュージーランド語学研修
 (希望者/ニュージーランド3週間)
 中3マレーシア異文化体験プログラム
 (希望者/マレーシア10日間)
 高3学習合宿
 中3キャリア・スタディ(企業研修)
 中期修了論文初稿提出

8
AUG

始業式
 中学・高校模擬試験
 高1学部学科ガイダンス
 中2体験旅行(栃木・福島3泊4日)
 ボランティア活動
 防災・避難訓練

9
SEP



EVENT SCHEDULE

自分たちで作りに上げる、東京都市大学付属の年間行事

柏苑祭(文化祭)
 創立記念日(10月17日)
 中間試験
 中学体育祭
 中期修了論文アドバイスター
 高校模擬試験

10
OCT

生徒会役員選挙
 中期修了論文発表会
 中3キャリア・スタディ発表会
 ボランティア活動
 授業参観
 高1・2模擬試験

11
NOV

期末試験
 生徒集会
 全校大掃除
 終業式
 冬期講習
 中2スキー学校
 (希望者/富良野3泊4日)

12
DEC

始業式
 中3ニュージーランド3ヶ月ターム留学
 (希望者/1月~3月)
 高3特別授業
 中3・高1・高2共通テスト体験
 大掃除
 ボランティア活動

1
JAN

入学試験(中学)
 新入生説明会
 中1・2弁論大会
 後期生徒総会
 中学模擬試験
 高校模擬試験

2
FEB

PICK UP
 高1研修旅行
 学年末試験
 中3研修旅行(京都・奈良3泊4日)
 高校卒業式
 中学卒業式
 終業式
 春期講習

3
MAR

PICK UP 01 中1林間学校(蓼科3泊4日)

コロナ禍で2年間中止していた中1の林間学校は、昨年3年振りに蓼科(長野県)で行われました。受験を乗り越えた中学1年生が広い空の下で汗を流し、友人と言葉を交わしながら寝食を共にする3泊4日は、一生の思い出となることでしょう。



霧ヶ峰登山は、車山山頂から蝶々深山、物見岩を通り、八島湿原へと向かいます。夜の集いでは、ニホンジカによる森林被害や、ニッコウキスゲの被害状況について考えます。

1日目
蓼科・八ヶ岳国際自然学校 オリエンテーリング
2日目
霧ヶ峰登山
3日目
班ごとのコース別体験学習
4日目
帰路 甲府市(里の駅)昼食・買い物

PICK UP 02 高1研修旅行 | 仲間と創る思い出の時間

中高で最高の思い出作りの場である宿泊行事。その準備期間は1年以上にもなります。旅の目的、行き先、行程、予算など、中学3年次から旅行委員会が主体となって検討。多様な意見を大切にしながら学年の生徒にプレゼンをし、投票の結果、コースが決定します。調査、立案、交渉、調整など、持てる知識を総動員し協調性をもって具体的な形に創り上げ、実現・実行する。その過程すべてが“学びの時間”であり、社会人として求められる「多様な人々と仕事をしていくうえで必要な基礎的な力」を培う場となります。



FACILITIES

施設紹介 [トシコー学びの舞台]



A



B



C



D



気持ちいい
テラス席も

E

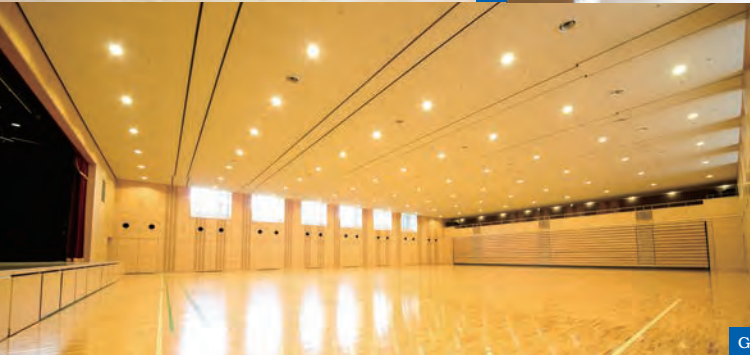


F



総合グラウンド
までは
バスで10分

I



G



全面人工芝

H



J



A 実験室(生物・化学・物理)

少人数での実験を行うため、生物・化学・物理で合計6つの実験室があります。

B PC教室

正面に120インチの大型スクリーンと、55型の4K液晶ディスプレイを4台配置しています。

C メディアセンター(図書館)

蔵書数は45,000冊以上。放課後は静かな自学自習の場として利用できます。

D 音楽室

円形の音楽室は主に中3、高1で使う雰囲気の良い教室です。授業ではピアノやギターの弾き語りを行っています。

E カフェテリア(食堂)

全学年で利用可能。終日、開放され、放課後は自習室に。OBチューターが常駐しています。

F 体育館

天井高は約10m。ギャラリー(観覧席)はランニングコースを兼ねています。

G アルマ・マタ ホール

最大1,100人収容可能なホールです。「アルマ・マタ」とはラテン語で「母校」を意味します。

H グラウンド

照明付きの全面人工芝グラウンドは、本校の自慢のひとつ。トラックは1周200mです。

I 総合グラウンド

両翼90mの硬式野球場をはじめ、テニスコート・多目的グラウンドがあります。

J シアター

大スクリーンと液晶モニターが特徴で、中3オンライン英会話や、春期、夏期講習でも利用されています。

SUPPORT

サポート体制

最難関国立大のキャンパスツアーをはじめ、将来を見据えた学部学科ガイダンスなど、
東京都市大学付属生の未来を全力でサポートする体制が整っています。

施設面



PICK UP スタディラウンジ

廊下や教員室に隣接した学習スペース。自習もできるし、ときには先生が同席してミニ授業が始まることも。



進路指導室

進路に関する質問をしたり、入試模擬面接を受けたりすることができます。各大学の資料も豊富に揃えています。



自習室

放課後は、カフェテリアが自習室になります。本校OBチューターが学習をサポートし、受験勉強や大学生活について気軽に質問できます。

日々の取り組み



英検対策

放課後を利用して級別に開催。筆記試験はもちろん模擬面接も積極的に行い、英語4技能の鍛錬に努めています。



補習体制(基礎or応用)

中学の基礎講座は毎週の小テストの成績をもとに指名制で教科書の復習。高校の応用講座は主に5教科での大学入試対策を行います。



ACTIO手帳

充実した生活を送るためには、日々の自己管理がとても大切です。また、メモを取る習慣こそ成功への第一歩です。

特別サポート



医学部対策講座

放課後に校外より講師を招聘して行い、志望校ごとにアドミッションポリシーを考慮した小論文や面接の対策をします。



学習合宿

高3の希望者を対象に夏休みを使い実施。同じ志を持つ友達と勉強できる喜びを感じながら、学習習慣や生活習慣の確立に努めます。



小論文対策

近年、多くの難関校で定員枠を増やしている総合型選抜入試に対応するための講座。クラス形式の授業のほか、個別添削も行っています。

PICK UP

スタディ・ラウンジ

教員室や廊下に学習スペースを設けています。
カジュアルな雰囲気勉強できるので、
静かに集中する図書館と使い分げられます。



テーブルと椅子が置かれ、クラスの枠を越えた、仲間との話りの場です。



先生だってスタディ・ラウンジで仕事をすることもあります。教室のすぐそばにいて、もちろん質問にもすぐに答えてくれる。場所によってはホワイトボードがあって、ミニ授業が始まることも。



クラブのミーティングや行事の打ち合わせにも、友だちと話せるから、クイズで復習したり…。



新聞も読めるし、自習用のプリントも用意されています。



学習や進路の相談など、教員室に行かなくても先生とも気軽に話ができます。

広い廊下をつくることは、校舎の建設計画がスタートした20年ほど前から考えられてきました。生徒や教員が、空間を自由に使う。自在に広がる学びの場が、生徒の主体性を育むことに、東京都市大学付属は早くから気付いていました。

PICK UP

柏苑祭

全校生徒が楽しみにしている、6年間で最大、最高の行事。

高校2年生が中心となり、企画、運営、演出を行います。



生徒が主体的に動き、自分たちの手で作り上げる年に一回のイベントです。



各ブロックに分かれ、各ブロック長を中心に柏苑祭を盛り上げます。執行部の運営委員は各ブロックの進捗状況を確認しながら、安全で楽しい柏苑祭を運営していきます。運営委員はその年のオリジナルシャツを着ることが出来ます。このシャツを着て、柏苑祭を作っていくという生徒も多くいます。

STUDENT'S VOICE



長井 優和 さん

高校3年
柏苑祭執行委員長

伝統と挑戦が交錯し、ドラマが生まれる場。

柏苑祭は、60年以上の伝統を引き継ぎつつ新たな挑戦も行う文化祭です。第64回はWithコロナを意識して開催しました。受験生をはじめ多くの方々が来校し、「楽しかった!」と笑ってくださり、執行委員としてやりがいを感じました。来場・運営問わず、どんな関わり方でも特別な思いを紡ぐことのできる柏苑祭へ、ぜひ参加してみてください。

MESSAGE

01



子どもの長所や生きていく力を
中高6年間の一環教育で
しっかりと養ってくれます。

高校1年 笠原 優吾さんの保護者

息子はRC造のモダンな校舎に一目惚れ、私は大学卒業後も見据えたキャリア・スタディに惹かれ、東京都市大学付属の受験を決めました。さまざまな分野で活躍する社会の先輩方が興味や学び、仕事などの人生経験をお話しくださることは、子どもたちにとって大きな財産になると思います。担任や各教科担当の先生方は6年間を通じ、一人ひとりの能力や個性を伸ばすべく接して下さいます。思春期に寄り添ってご指導くださるので、親としても安心です。息子を見ていて、当たり前なのが当たり前前にできるトシコースタンドが身につけてきたと感じます。中高合同の競技スキー部で頑張る姿も頼もしいです。クラスメイトに刺激を受けながら勉強や部活動に取り組む息子から、私も元気をもらっています。

PARENTS' MESSAGE

保護者メッセージ

東京都市大学付属の魅力について、2人の保護者の方に語っていただきました。

MESSAGE

02

帰国生の受け入れに積極的で
勉強と部活動も両立できる、
「文武両道」の学習環境です。

高校1年 宇佐美 輝さんの保護者

アメリカの小学校に通っていた息子にとって、取り出し授業など帰国生の受け入れ体制が整っている東京都市大学付属はびっくりでした。また、部活動が盛んで、なおかつ理系カリキュラムが充実した「文武両道」の校風も魅力でした。中高一貫校ならではの長いスパンで先生方からご指導いただけるので、英語力を保持・向上できるだけでなく苦手科目も克服できます。息子は3年間サッカー部で活動しつつ課題や試験も頑張る成績を伸ばしました。体育祭の委員や柏苑祭のボランティアも積極的に行い、人間性豊かに成長できていると感じます。トシコーは、帰国生も含め多種多様な長所を持つ子どもたちが仲良く意欲的に学べる学校です。付属の高校でも、わが子のさらなる成長を見届けるのが楽しみです。

